

諏訪湖 1 周コース歩く

2015.12.18

運動不足解消の為に急遽思い立って「諏訪湖 1 周コース」を歩いてきました。

全長 16KM、4 時間 10 分かかりました。天候は晴れ、最高気温は 4 度 C。

自宅 7:45~ (梓川 S A から塩尻 I C まで高速利用) 9:00 釜口水門 P (走

行 52KM) 9:15~10:15 SUWA ガラスの里~10:45 原田泰治美術館

~11:15 諏訪市湖畔公園~12:00 諏訪湖博物館~13:25 釜口水門 P ~

食事・入浴 15:00~ (下道で) 16:50 帰宅

釜口水門からスタートする



気温がマイナス 2.4 度 C まで下がったので釜口水門公園の駐車場は氷が張っていてツルツル。名物のわかさぎ釣り客が 20 人近く長竿で釣っていた。小型が入れ食い状態だ。ここから天竜川になって太平洋に

流れて行く。反時計回りで歩く事にする。(これは正解だった、理由は原田泰治美術館までは風が無くて寒くなかったが、過ぎたら湖を渡ってくる北風が寒く感じた。) 歩行者用の道が車道とは完全に分離されて幅広く造られているので車の心配が無くあるけて快適。名所・旧跡には説明文が書かれているし、釜口水門からの距離標が 100M 毎に設置されているし、1KM 毎に立派な標識も

設置されていて感心する。八ヶ岳の展望も素晴らしい。1時間で高速道路ともお別れしてガラス館から賑やかであろう湖畔公園方面に向かう。

寝そべるベンチ？



100M毎にありました



すわっこランドと書かれた立派な温泉施設を過ぎると美術館に。この辺からは車で何回も通ったので様子がわかるが、歩きでは車では見逃してしまう風景が楽しめる。例えば諏訪湖漁業組合では引き上げた魚の分類をしていたので見物する。フナや鯉に混じって沢山のブラックバスがいるので選別していた。湖のギャングと言われてワカサギ等を食べてしまう嫌われ物だ。立派な日赤病院を過ぎると湖畔公園。湖を渡ってくる北風が冷たい。暑くて脱いだフリースを又着込む。観光客向きに綺麗に整備されているが時期がら観光客は少ない。無料の駐車場やトイレもアチコチにあるので便利だ。

わかさぎ釣りのドーム船



1KM毎に立派な標識が



湖畔で 10 台位大型望遠鏡が並んで何やら観察しているので寄ってみる。何と大鷲の「グル」（数年前に傷ついていたのを介護してやったら以降毎年諏訪湖にやって来るようになった人気者）を観察しているのだ。丁度上空をゆうゆうと舞って飛んでいる。みずべ公園前後では何と富士山が展望できた。

5KM付近で



教会が



下諏訪町にはボート競技の本場らしくボートの施設があった。オリンピック選手も搬出する土地柄らしく。見物以外休みなしでチョコレートを少しかじって水を少々飲んだだけで歩き続けた。私にはある目的があったので。

北アルプスが



カリン並木と日赤病院



富士山も



立派な歩道とジョギングコースが別です



ボート場



大鷲のグル



それは昔長野県スケート連盟の会議は岡谷市で開催される事が多く、私を含めて大北地区の役員達は釜口水門にある「鰻屋」で必ず食事をした時期があった。

鰻が高価になって最近は口にしなかったが、「ウナギの町岡谷市」だし、16KM歩いた自分へのご褒美として今日は久しぶりに鰻を食べようと考えていたから店が中休みにならない時間には到着したかったのだ。釜口水門が近づく5ヶ所ほど橋を渡る時だけ歩道が無かったのが残念であった。

本日2台目のSLです



温泉スタンド



マレット競技場



八ヶ岳連峰



いずれも幅の狭い小河川なので歩行者・ジョギング者専用の簡易な橋なら建設費も高くはないと思う。これが解消されれば駐車場・トイレの数、景観、案内板等申し分のないウォーキングコースになる。

釜口水門に戻りました



鰻屋さん



特重を奮発



ロマネットで入浴



店が閉じないうちに 2 軒ある店のうち「あらか川」に入り、昔話を店の人として「特重」を奮発して食べた。その後、先日購入した「信州物味湯産手形」の初使用で岡谷にある「ロマネット」で入浴して帰路についた。急に思いついでの決行であったが何かと満足するウォーキングであった。なお諏訪湖は標高 759M、面積 13.3KM²（日本で 2 3 位）、周囲長 15.9KM、最大水深 7.2M、平均水深 4.7M。かつては冬季に全面結氷して湖上がスケートリンクとなり、ワカサギの穴釣りも。「御神渡り」現象も神秘的であったが最近では暖冬で凍結が少なくなってきました。（撮影した写真が多くて掲載できなかった分については別途ブログに掲載します、見て下さい）

赤沼 健治